

琴寄政人著

『子ども／明日への扉』

子どもと生身でぶつかってきた教師が、
学校社会で、迷う親、現場教師に、
子どもの立場から、明日への扉を開こう
とする、深い教師経験からの指針。
教育の本質をえぐり出しながら、
社会への考察視点をも提示する。

2018年6月25日発売

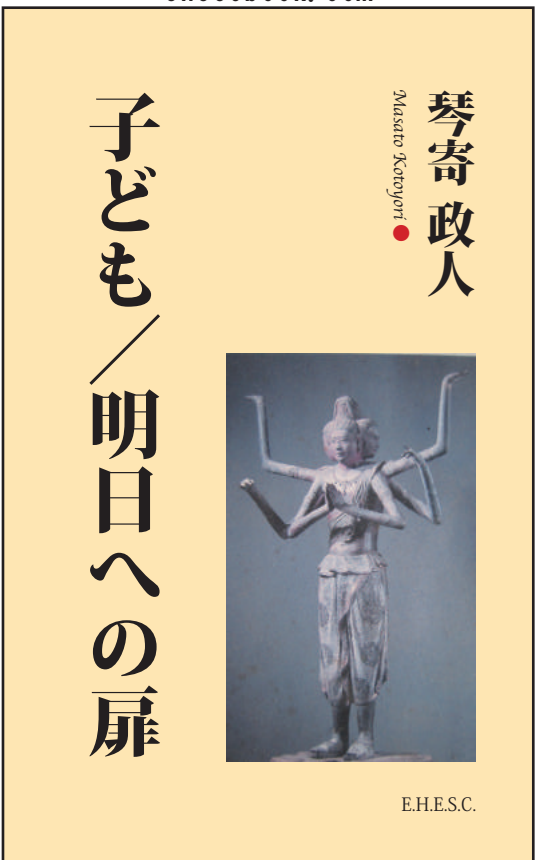
- 第①章 「戻る場所」「戻れる場所」 なんでもない一日を過ごすこと どこかに置いてきた「場所」
- 第②章 若き教師に向けて 無能を乗り越える手だて 原理・実際・戦術・信じる心
- 第③章 子育て「しつけ／指導」 体罰／いじめ 体罰と上達
- 第④章 子ども理解／子育て いい学校 不慣れ きまりと作法
- 第⑤章 教師の善意／親の愛 教師・親の病状／症候 「上手な子」と「下手な子」

「いじめ解決の困難な道のり」

終章 希望のありか

文化科学高等研究院出版局

ehesbook.com



214 ページ ペーパーバック版
210×134
定価 本体 2300 円＋税
C0037

琴寄政人 (ことより まさと)

1948 年生まれ。宇都宮大学卒。小学校教員を経て中学校教員に移る。2009 年定年退職。
実戦教師塾主宰。琉球唐手研究会。

[著書]

『震災／学校／子ども』(2014 年)、『さあ、ここが学校だ!』(2010 年)、『学校をゲームする子どもたち』(2005 年)、『いまどきの青春論』(1993 年) (いずれも三交社)

[共著]

『教育が見えない』(1990 年)、『学校幻想をめぐって』(1991 年) (いずれも三交社)。『解体される子どもたち』(1994 年) (青弓社) など。

注文は JRC へ fax.03-3294-2177

文化科学高等研究院出版局 tel.03-3580-7784 fax.03-5730-6084

子ども／明日への扉

琴寄政人著

本体 2300 円

ISBN 978-4-938710-36-1 C 0037 ¥2300E

書店名

部数